

JORGE BALANZÁ



1994年バレンシア生まれ。2013年にバレンシア音楽院でカルラ・コスミ教授のもとで専門教育を修了。
2017年にカステリョンの高等音楽院「サルバドル・セギ」でブレンノ・アンブロージニ教授とザビエル・トーレス教授のもとで高等音楽学位を取得

2020年にカスティーリャ・イ・レオン高等音楽院でソリストのブレンノ・アンブロージニとともにソロ・ピアノ専門の音楽解釈の芸術教育の修士号を取得

彼はスペイン、イタリア、スイス、ポーランド、ロシアのさまざまなコンサートホールで演奏してきました。国内外のさまざまなコンクールで、以下の榮譽を受賞している。

バレンシア音楽院より、室内楽の専門分野で特別専門職学位賞、ピアノの専門分野で佳作賞を受賞。
音楽教育における優れた学業成績とセンターのプロジェクトへの関与が認められ、バレンシアの国の友人から王立協会経済賞の奨学金を授与されました。

「ピアノ・ミーティング・オウレンセ」コンテスト最優秀賞（2018年）。第23回「マエストロ・ジョゼップ・セラノ」ピアノコンクール第1位（バレンシア、2017年）。IVセビリア市国際ピアノコンクール「フリオ・ガルシア・カサス」第1位（2017年）。

「エレヴァトピアノコンクール」第2位（ベルナ、2021年）。グランド・ミュージック・アート・コンペティションで第2位（モスクワ、2020年）。第3回カネ若手音楽家コンクールで第2位（2014年）。X国際ピアニストコンクール「リア・トルトラ」優秀賞（チッタ・デッラ・ピエーヴェ、2014年）XX「メストレ・セラノ」ピアノコンクールで佳作（バレンシア、2014年）



私の名前はホルヘ・バランサです。スペインのコンサートピアニスト兼教師で、現在スペインのバレンシアに住んでいます。ポルトで開催された前回のエレヴァトコンクールでは、私は協奏曲部門の出場者の第2ピアノとして伴奏しました。

また、Elevato Competition & Stanza の優勝者にマスタークラスを提供しており、次回2024年には審査員として参加する予定です。

昨年、私は日本からの学生にオンラインで教える機会がありましたが、同じことを現地で直接教えられること以上に望んでいたことはありません。自分の音楽を分かち合うためにリサイクルができるだけでなく、異なる環境、文化の中でその音楽を体験できることを私は楽しみにしています。

これまで私はスイス、イタリア、ポーランド、ポルトガル、スペイン、ロシアなど数カ国のフィルハーモニア・イム・バルティツカのような名門コンサートホールで演奏してきました。

フリデリカ・ショピナとグダニスク、バレンシアのパラオ・デ・ラ・ミュージックなど。また、この曲は、ロシアで行われたコンサートの中でも際立っているだろう。

例えば、2018年にはシュニトケ・モスクワ国立音楽大学で、2019年にはサマラ大学でサマラ管弦楽団とゲオルギー・クレメンティエフが指揮者を務めた。国際コンクール：「Piano Meeting Ourense」コンテストで優勝（2018年）。第23回「マエストロ・ジョゼップ・セラノ」ピアノコンクール第1位（バレンシア、2017年）。IVセビリア市国際ピアノコンクール「フリオ・ガルシア・カサス」第1位（2017年）。「エレヴァトピアノコンクール」第2位（ベルナ、2021年）。グランド・ミュージック・アート・コンペティションで第2位（モスクワ、2020年）。第3回カネ若手音楽家コンクールで第2位（2014年）。X国際ピアニストコンクール「リア・トルトラ」優秀賞（チッタ・デッラ・ピエーヴェ、2014年）XX「メストレ・セラノ」ピアノコンクールで佳作（バレンシア、2014年）。

現在、私はコースやマスタークラスと組み合わせて、スペインのさまざまな音楽院でピアノ教授として働いています。演奏することと同じかそれ以上に、私は若いピアニストを指導し、彼らに最高の準備をさせ、演奏家として素晴らしい未来を築いてもらうことに情熱を注いでいると言わざるを得ません。このイベント。私の現在の活動をよりよく知っていただくために、私の略歴、ウェブサイト、メディアへのリンクもお送りします。

HP



Instagram



Facebook



お問合せ：E-mail pianoconcert@ymail.ne.jp Tel 090-5228-5624

主催：アカデミアピアノ音楽教室 後援：株式会社ベヒシュタイン・ジャパン